

喬木村リニア中央新幹線対策委員会〔第12回〕会議録

1. 会議名 喬木村リニア中央新幹線対策委員会〔第12回〕

2. 開催日時 令和3年8月2日（月） 19時00分から20時32分

3. 開催場所 喬木村福祉センター

4. 出席者

【喬木村リニア中央新幹線対策委員】

仲田和文、下平貢、後藤章人、中森高茂、佐藤文彦、福澤一成、下岡幸文、市瀬健二、勝野明人、筒井正明、丸山貢弘、大平敏一、桐生達夫、松澤一重、大原文男、仲田耕治、小澤尚、矢澤治俊、松島孝行、大平晃義、川野遼和樹、原政高、矢澤直樹、宮原俊一、加藤裕子

（欠席者：後藤澄壽、昼神二三男、松本誠司）

【東海旅客鉄道株式会社】

【名古屋建設部】 古谷担当部長

【長野工事事務所】 平永所長、鈴木担当課長、村中副長、山崎係長、西

【機械工事部】 古澤担当課長

【天竜川JV】 笠原所長、井上管理技術者

【阿島北JV】 後藤所長

【長野県リニア整備推進事務所】

折井調整課長、田中課長補佐、平担当係長

【喬木村役場】

市瀬村長、佐藤副村長、井澤高速交通対策課長、市瀬建設係長、吉川計画調整係長、小金澤

5. 報告・協議事項

（1）報告事項（公開）

- ・ 橋りょう工事に係る工事説明会について
- ・ 喬木村内における運行ルートについて
- ・ 堰下ガイドウェイヤードの進捗状況について

（2）協議事項（非公開）

- ・ 工事用車両等の通行及び運行計画について

6. 非公開の理由

他地区においても決定前段階では非公開事項であり、また、未決定事項が報道されることで、村民に誤った情報が開示され混乱を招くことを防止するため

7. 傍聴人

なし

8. 会議録

(1) 開会

(2) 委員紹介

- ・委員名簿のNo.2～9については、6月村会議員選挙に伴う改選より役職等変更を行った方々となる。
- ・No.15については、所属する団体の役員改選により新しく委員になられた方となる。

(3) あいさつ

【仲田委員長】

皆様改めましてこんばんは。平日というお忙しい中におかれまして、お集まりいただきありがとうございます。天竜川橋りょうの工事準備工事が終わりました、今年の渇水期からいよいよ天竜川橋りょうの本工事に入っていきます。昨日も、阿島区の北、町、南、それから小川区の馬場を対象とした工事説明会が行われたところです。本日はその関係の説明とそれから協議事項が1点ありますので、協議のほどよろしくお願ひしたいと思ひます。本日はよろしくお願ひします。

【市瀬村長】

皆さんこんばんは。仕事終わりの大変お疲れの中、またお暑い中、大勢の皆様にお集まりをいただきましてありがとうございます。今日は12回目となりますリニア中央新幹線対策委員会ということで、お集まりをいただいております。先ほど、委員長からお話のございましたとおり、天竜川橋りょうにつきましても、既に準備工を終えておりました、これから今年の秋の渇水期に向けて、いよいよ本工事着手という段取りになってまいりました。また、堰下ガイドウェイヤードにつきましても、造成を含めてしっかりと完成形に持っていかないといけないということで、いよいよ本格的な着工といひますか、本工事に着手する段取りができていひるのかなと思ひておひります。私どもの役割としましても、これから工事用車両、それから運行車両が大変多くなる中で、事故無く安全に工事を終えていただくことが第一。そしてここにお住まいの皆様のお安心安全を確保するために、できるだけ住民生活に負荷がかからないように皆様からご意見をいただきながら、JRとしっかりと協議をしていひたいと思ひておひります。今日は3つの報告事項とそれから皆様に工事用車両等の通行及び運行計画についてご協議をいただくことになっておひります。ぜひ忌憚のないご意見をお寄せいただきまして、これからJRと村としっかりと協議したいと思ひておひりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

【古谷担当部長】

どうも改めましてこんばんは。JR東海で長野県の担当部長をしておひります古谷でございます。本日は、皆様の大変貴重な時間をいただきまして、ご説明させていただくこと誠に感謝しておひります。また、この委員会の皆様には、本事業の推進にあたりまして、日頃からご理解ご協力を賜っていることこの場をお借りして御礼申し上げます。さて、長野県内のリニアの工事ですけれども大鹿村の方では引き続き4箇所の非常口からトンネルの工事を着実に進めさせていただいているところでございます。また、隣の豊丘村では、6月から戸中の非常口、7月からは坂島の非常口、2箇所の非常口からトンネルの掘削を始めました。豊丘村でも本格的な工事に着手しているという状況でございます。一方、この喬木村内でございますが、皆様のご理解ご協力があって、天竜川の準備工事につきましても、今年の1月から行いまして現在はその準備工事は終えているといった状況でございます。その準備工事に続いて、本格的な橋りょうの工事に着手していくこととなりますが、昨日、地元の方に工事の説明会ということで工事の詳細な計画、安全対策、あるいは環境保全措置といったものをご説明させていただきました。本日は委員会の皆様方にも同じ説明を差し上げまして忌憚のないご意見をお伺いしながら、皆様とご議論させていただければと考えておひります。先ほど、委員長、それから村長からもお話がありましたとおり、今年の秋、渇水期から本格的に工事を進めたいと考えておひります。引き続き、皆様のご意見をしっかりと聞きながら、そしてコミュニケーションを図って進め

てまいりたいと思います。場合によっては、改善が必要なところが出てくれば、しっかりと改善をしながら工事を進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様のご指導ご支援賜りますようお願い申し上げます。今晩はどうぞよろしくお願いいたします。

(4) 報告事項

- ・ 橋りょう工事に係る工事説明会について
- ・ 喬木村内における運行ルートについて
- ・ 堰下ガイドウェイヤードの進捗状況について

質疑応答

【下岡堰下地権者協議会長】

3点ほどお聞きしたい。1点目は、コンクリートの打設で1日600台、24時間換算では1時間あたり25台、少なくとも2、3分に1台通る計算となる。竜東一貫道路は朝7時半頃から8時過ぎまで、夕方は17時頃から18時頃まで混むと思っており、通勤とコンクリートの打設どちらにも影響が出る。2回ほどとのことだが、土曜、休日に調整ができるのかどうかお聞きしたい。

2点目は、天竜川橋りょうの飯田市側の工事はいつから始まる予定かお聞きしたい。

3点目は、通勤通学だけではなく、道路の運行にも影響があるかと思う。昨日も町、南、馬場の説明会に出ましたが、人が少なかったので全住民に伝える必要があると思う。その辺についてお聞きしたい。

【JR東海】

1点目のご質問ですが、努力はしてみますが、現実的には難しいと考えております。当然のことながら、地域の皆様への影響を極力小さくしていきたいと考えており、竜東一貫道路の渋滞をなるべく抑えたいと考えております。1日往復600台が通るときというのは、半日くらいの間、生コン車が往復することとなります。今のところ生コン会社は最終的にどこかということは決定していませんが、工事箇所の南の方から来ることになると思います。ポイント①で入るところは左折になりますので、渋滞は招きにくいと思いますが、帰るときにポイント③のところを南に下ろうと思うと右折になり渋滞を引き起こしやすくなります。その点につきましては、通勤通学の時間帯はポイント③のところから北側の方へ行き、明神橋を通るような形を今後検討するなど渋滞が多くなるように考えてまいります。

2点目の飯田市側になりますが、地元と工事計画を調整している段階になります。飯田市側も地元と工事計画がまとまってきましたら、喬木村と同様、実施に向けて工事説明会を進めてまいります。

3点目につきまして、特に基礎部のコンクリートを打設するときは多くの工事用車両が走りますので、いつ頃そのような工事車両が走るかを、毎月組合回覧させていただいている「工事便り」にて、お伝えしていきたいと考えております。それ以外の方法についても、現在村と調整しており、他にどのような方法なら喬木村全体に伝わるか検討し、決まりましたらご報告したいと考えております。

(5) 協議事項（非公開）

- ・ 工事用車両等の通行及び運行計画について

(6) その他

(7) 閉会